

お客様

高品質の製品をお客様に提供するとともに、納期・コストの対応についても常にレベルアップを図り、「お客様満足度」のさらなる向上をめざしています。

品質保証への取り組み

当社は、世界トップ水準の品質確保とお客様満足度向上をめざした品質方針を定め、あらゆる品質保証への取り組みを行っています。

また、国際標準の認証取得を積極的に推進し、これに則った品質マネジメントシステムを運用しています。

品質方針

世界トップ水準の品質提供によりお客様満足度向上をグローバルで達成する

重点方針

- ・品質監査、改善支援によるグローバル品質管理レベルの向上
- ・重要保安部品の品質保証度向上と重要クレームの未然防止
- ・グローバルにも対応できる人材育成

具体的な取り組み

重点方針については、以下のように進めています。

1. ニッパツグループのグローバルで安定した品質管理体制の向上

- ①品質体制、納入不良低減活動の本社監査実施
- ②品質体制、納入不良低減活動の自己監査の推進

2. 重要工程の品質保証度向上による未然防止

- ①重要工程(熱処理・溶接工程)点検・監査のフォロー
- ②重要工程の対象拡大(ショットピーニング工程)
- ③製品開発・設計段階での未然防止: DRBFM実践の現状把握と推進策構築

3. 品質管理教育による次世代品質改善人材育成

- ①OFF-JT講習による問題解決能力の修得
- ②OJT講習による洞察力・問題解決能力修得

4. 現地マネージャーの教育・指導

- ①現状把握およびマニュアル、ツール類の整備

品質国際標準の認証取得

当社は、1996年に厚木工場での品質の国際標準であるISO9001の認証を取得したのを皮切りに、ほとんどの工場でのISO9000シリーズの認証を取得しました。また、自動車関連製品を生産する工場については、さらに厳しい標準であ

るISO/TS16949を取得しています。

国内グループ会社各社でも積極的に認証取得を推進しているほか、海外グループ会社でも、ISO9000シリーズやISO/TS16949など、お客様や地域に合わせた品質国際標準の認証取得活動を展開しています。

品質国際標準の認証取得により構築された品質保証体制のもとで、「次工程はお客様」との考えに基づき、これからも高品質の製品を提供していきます。

お客様からの評価

当社はお客様の期待に応えられるよう、品質・納期・コストなどの改善に取り組んでいます。その成果は、多くのお客様から表彰を受けるなど高い評価を受けています。



多くのお客様から表彰される

VOICE

優れた開発力と迅速な対応力に期待

株式会社日立グローバルストレージテクノロジーズ
資材調達本部本部長
佐久間 淳 さん



ニッパツは、当社の最重要サプライヤーの1社であり、ハードディスクドライブ(以下HDD)用の構成部品であるサスペンションおよびカバーを供給してもらっています。またHDD生産の多拠点化にも対応してもらっており、グローバル化を積極的に進めている企業です。

HDDにおけるサスペンションへの技術要求が高まるなか、ニッパツには優れた開発力と迅速な対応力で、世界トップレベルのHDD用サスペンションサプライヤーとして、卓越したサポートを期待しています。

株主・投資家

株主・投資家の皆様に長期的にご支援いただくためには、会社の状況や財務に関する情報のタイムリーな開示が大切であると考え、その実施に努めています。

株主への対応と分布比率

株主の皆様からの問い合わせについては、以下の通り対応しています。

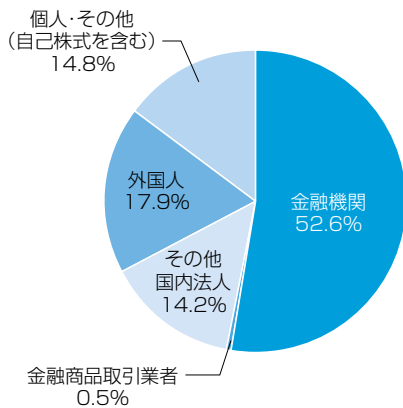
広報グループ 事業活動ほか全般

総務部 株式の諸手続き(株主名簿管理人=三菱UFJ信託銀行)

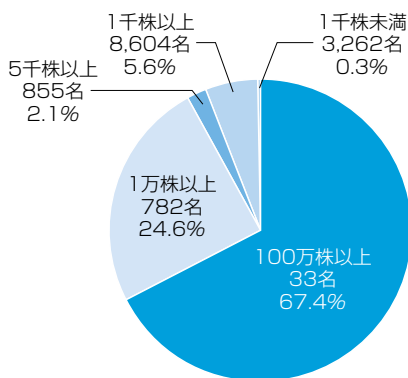
なお株主の分布状況は、以下のグラフのような構成となっています。

株主分布状況(2010年3月31日現在)

【所有者別株数比率】



【所有数別株数比率】



IR情報の発信

株主・投資家の皆様に、当社を一層ご理解いただくため、事業報告書やニッパツレポート(日本語および英語版)の発行のほか、プレスリリースやホームページで最新情報をお知らせ

しています。今後さらにホームページの充実を図るなど、迅速かつ充実した情報発信に努めていきます。

投資家情報ページのアドレス

<http://www.nhkspg.co.jp/ir/>

「FTSE4Good Index」に選ばれる

当社が「FTSE4Good Index」に選ばれました。FTSEグループは、イギリスのフィナンシャル・タイムズとロンドン証券取引所が共同出資しているイギリスの企業で、株式や債券などの指数(INDEX)作成、管理を行っています。特に社会性や環境保全など、CSR(企業の社会的責任)活動を積極的に推進している企業を選んで投資対象として推薦しており、独自の調査により当社が選ばれました。



「FTSE4Good Index」の認証書

VOICE

投資家はニッパツのユニークなコア技術に注目している

モルガン・スタンレーMUFG証券株式会社
調査統括本部 株式調査部
エクゼクティブディレクター
垣内 真司 さん



ニッパツは、短期的な業績概況および中長期的な経営戦略に対する株主・投資家の理解を深めるため、積極的なIR(投資家向け広報活動)を行っています。ニッパツの主力である自動車向けばねやシート、また、HDD向け精密部品は、一般的に消費者が目にする機会が少ない製品ですが、投資家は自動車業界やエレクトロニクス業界を支えている、材料・解析・加工などの基礎技術力および応用開発力を評価しています。今後、ニッパツの持つ「ばね」というユニークなコア技術を生かして新製品開発や海外展開が加速されれば国内・海外の投資家の注目は一段と高まると思います。

サプライヤー

購入品調達にあたっての基本方針を制定するとともに、自社ガイドラインに基づくグリーン調達を推進しています。

調達基本方針

当社は購入品調達にあたって「相互信頼に基づく長期的パートナーシップの構築」「公正かつオープンな調達」「法規順守と機密保持」という3つの基本方針を制定しています。

購入品調達の基本方針

●相互信頼に基づく長期的パートナーシップの構築

相互の努力と公正なお取引を通じて、ベストパートナーとしての長期的な信頼関係を構築し、お互いが発展することをめざしています。

●公正かつオープンな調達

当社は、国籍、規模、系列等を問わず、オープンな参入機会を提供し、品質、価格、納期、サービス、技術力、開発力を総合的に勘案してお取引先を選定しています。

●法規順守と機密保持

調達活動においては、関連する法規と社会規範を順守しています。また、お取引先を通じ知りえた機密情報は、ご承諾なしには第三者に開示いたしません。

サプライヤーミーティング

当社は、毎年1回、取引先の代表を招き「サプライヤーミーティング」を開催しています。当社側から中期経営計画の目標と年度方針および取り組むべき課題などを説明し、サプライヤーに一層のパートナーシップ強化への理解と協力を求めています。

また、購買本部より、当社を取り巻く経営環境と購買方針の基本的な考え方について説明するとともに、技術本部より品質方針・目標と各生産本部の品質への取り組みについて説明し、品質向上への協力を呼び掛けています。



真のパートナーシップ構築に向け、サプライヤーミーティングを開催

グリーン調達

当社は、購入品調達の基本方針に基づき「グリーン調達ガイドライン」を設定し、環境に配慮した企業からの環境負荷の少ない製品の調達に努めています。サプライヤーの皆様との連携によって、製品の設計・生産・廃棄に至るすべての段階を通して環境負荷物質の管理を推進するとともに、廃棄物を含めて環境負荷の削減を図っています。2009年度は、化学物質のサプライチェーン連絡および海外の法令対応がますます重要になってきたことから、内容を全面刷新しました。



グリーン調達ガイドライン

VOICE

一緒になった取り組みで、サポートを万全にしたい

東洋精鋼株式会社
代表取締役社長
渡邊 吉弘 さん



東洋精鋼は、ニッパツの国内・海外のばね製造拠点およびニッパツグループ会社各社に、ばねの疲労強度向上目的であるショットピーニング工程で使用されるショット粒(ラウンドカットワイヤー)を納入して20年以上になります。近年では原価低減と環境負荷低減にも配慮した高靱性ショットへの切り換えや、品質管理向上のための新技術開発(簡易カバレッジ測定装置および内部応力評価装置)など、ニッパツとともに取り組んでいます。

ニッパツは、企業規模の大小に関係なく、提案した技術を公平・公正に評価し、真摯に技術改善に取り組む企業をパートナーに選ぶ姿勢をもっています。今後、ニッパツが取り組む次世代自動車への課題やBRICsへの対応などの海外戦略を、私たちサプライヤーと情報共有することで、大きな環境変化にいち早く対応することが可能になり、ニッパツに対するサポートも万全なものになると考えています。

従業員

当社は「人を大切にする」という企業風土のもと、従業員を大切な財産と考え「人財」の育成に取り組んでいます。働きがいのある会社づくりをめざし、障害者雇用、労働安全衛生、福利厚生などの充実を図っています。

人財の雇用と育成

雇用における基本的な考え方

当社は従業員の採用にあたって、期待する従業員像のキーワードの頭文字から「PARTNER」を掲げ、当社の「パートナー」となる人財を広く求めています。「何かを極めようとする探究心」や「困難を乗り越えて成し遂げようとする意欲」を持った人財で、自分を型にはめず、可能性に挑戦し、どんなことにもポジティブに考える、そんな人との出会いを期待しています。自由闊達な企業風土のもとで、夢と可能性に挑戦する人財の雇用に努めています。

■期待する従業員像



人財育成

人財育成では、一人ひとりが「プロフェッショナル」として能力を発揮できるよう、①自ら成長しようとする「個人」②育てようとする「職場」③それらをサポートする「人事制度」の3つを有機的に連携させる体制をめざしています。

教育研修では、階層別や職能・専門の集合研修のほか、外国語・異文化研修などもあります。また、社外の研修にも積極的に参加するほか、海外研修や通信教育を充実させるなど、環境変化に柔軟に対応した人財育成に取り組んでいます。



様々な社内研修で従業員のスキルをレベルアップ

採用活動

採用活動では、採用担当が積極的に学校主催の説明会へ参加する一方、当社独自の会社説明会を行っています。事業内容や各部門の業務内容の紹介、教育研修、福利厚生などの制度を説明するほか、若手従業員とのフリートークの場を設けています。実際に働いている従業員の生の声を聞いてもらい、当社の企業風土とともに、ものづくりを行っている企業の雰囲気や働き方など、できるだけ就職後の会社生活をイメージしてもらえよう活動を行っています。

2009年に全面リニューアルしたホームページでは「採用情報ページ」を刷新しました。また、携帯サイトを新設し、学生の皆さんへ情報提供できるツールを強化しました。さらに、新卒採用向けの駅貼りポスターを3カ月にわたり展開し、「ニッパツ」を知ってもらう機会を増やしました。



各種就職イベントに積極的に参加



当社ホームページの採用情報トップページ



就職後の会社生活をイメージしてもらえよう採用向け冊子

障害者雇用

当社は、2002年4月「企業としての社会的責任と地域社会への貢献」を目的に、障害者を雇用する特例子会社「ニッパツ・ハーモニー」を設立しました。また、2009年3月よりグループ会社であるニッパツ(日発販売)、日発運輸の2社を特例子会社のグループ適用会社として申請し、展開を図っています。

2010年3月末現在、同社は神奈川県と長野県のそれぞれに2カ所ずつ、計4営業所に、42名の障害(主に知的障害)を持つ従業員が元気に働いており、主要事業である屋内外の清掃を通して、それぞれの事業所および職場の環境維持向上に貢献しています。

ニッパツグループは、障害を持つ人も持たない人も、ともに調和しながら「可能性への挑戦」「社会人としての自立」「社会との共生」をめざしています。



元気に働くニッパツ・ハーモニーの従業員

労働安全衛生

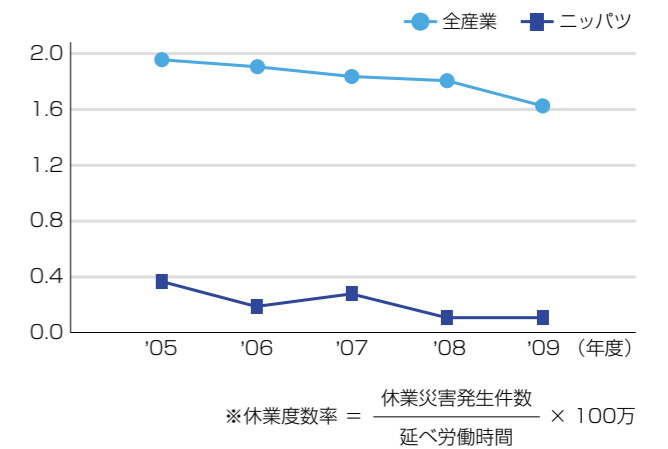
当社は、2000年度から労働安全衛生マネジメントシステムを導入し、2003年度から全社展開しています。「危険ゼロ」を目標に労働災害の撲滅を推進するため次のような取り組みを行っています。

- ・5S(整理・整頓・清潔・清掃・しつけ)=安全の最も基本的なことを身に付ける
- ・安全道場=安全基本動作を身に付ける
- ・リスクアセスメント=危険有害要因を特定し、設備の本質的な安全につなげる

労働安全衛生の指標となる休業度数率は、全産業平均よりも大幅に下まわっています。

今後は、労働安全衛生マネジメントシステムのPDCAサイクルを適切にまわし、スパイラルアップによる安全衛生管理レベルのさらなる向上を図っていきます。

労働災害による休業度数率推移



福利厚生

当社は、従業員の快適な会社生活を支援するため、社会環境に適応した福利厚生の充実に努めています。経済の成熟化にともない、従来の「ものの豊かさ」とともに「心の豊かさ」を求める意識の変化が出てきました。さらに、心身の健康維持管理、余暇活動から、定年後の安定した生活の実現まで、総合的な福祉をめざした活動を行っています。



事業所間の交流の輪を広げるスポーツ活動



セーリング部・純白の「スプリング号」で江の島周辺をクルージング
太鼓部・各種イベントに出演し活発に活動



心身の健康づくりのため様々なイベントを開催

地域社会

当社は国内事業所およびグループ会社が全国に広がっており、それぞれ地域に根ざした活動を展開しています。一方、地域社会から世界へと共生の輪がさらに広がるよう、社会貢献など様々な活動をグループ各社と従業員の総力をあげて、積極的に推進しています。

ニッパツの取り組み

インターンシップ

当社は、小・中学校教員、大学生、高校生のインターンシップによる就業体験を積極的に受け入れています。当社へのインターンシップの要請は、年々増加しており、受け入れを行う部門や工場は「単に就業体験してもらうだけでなく、社会人としての心構えなども学んでもらえれば」と、従業員が皆で協力しながら指導にあたっています。



当社従業員から指導を受け様々な部門で就業体験

工場見学

当社の国内11工場では、当社所属団体や業界関係者のほか、小・中学生から高校生、大学生など、連日多くの工場見学者を受け入れています。また、海外から訪れる政府関係者や企業担当者の視察もあり、見学のテーマも、技術の習得はもとより、品質管理、環境保全、安全、生産性、障害者雇用など多岐にわたっています。



熱心に説明を聞き、生産現場や設備を見学する来場者

産学連携

当社は、横浜国立大学および横浜市立大学と産学連携包括協定を結んでいます。その領域は、研究開発、技術交流、教育訓練、社会貢献など、幅広く多岐にわたっています。ばねの高強度化や自動車用シートの乗り心地向上に向けた研究開発をはじめ、多くのテーマに取り組んでいます。

また、自動車技術会が主催する「学生フォーミュラ」に協賛するとともに、各大学からの部品提供などの要請にも積極的に対応しています。



2009年で7回目を迎えた「学生フォーミュラ」に協賛

会社施設の提供

当社は、地域社会の抱える諸問題やニーズに対応しています。横浜事業所では体育館を、休日などに社外団体へ継続して貸し出しており、NPO団体やスポーツ、文化団体などが活動しています。

また、5月、8月などの連休中は、観光客増加にともない周辺道路がとて混雑することから、駐車場不足に少しでも貢献できれば、との思いから、2007年から、近くにある「横浜・八景島シーパラダイス」へ、従業員駐車場を提供しています。



当社駐車場と体育館。右奥は「横浜・八景島シーパラダイス」

イベント活動

当社は、地域で行われるスポーツ・文化活動や各種行事に数多く協賛しています。2009年8月、自動車技術会主催の「キッズエンジニア2009」に特別協賛するとともに、展示プログラムに参加しました。このイベントは、2008年から開催されたもので、次世代を担う子どもたちに科学技術やものづくりに興味をもってもらう機会を提供したものです。当社は「なるほど、オドロキ、ばねの世界!」をテーマに、ばねの種類や用途をわかりやすく展示しました。また、「ニッパツ三ツ沢球技場」のネーミングライツの特典である無償使用権を生かし、11月には、「ニッパツ・朝日新聞ジュニアサッカー教室」を開催しました。小学校2～4年生150名が参加し、元Jリーガーから指導を受けました。



キッズエンジニアに出展



ジュニアサッカー教室を開催

清掃活動

当社は、国内の事業所・工場ごとに、行政との連携を図りながら、周辺地域や河川などの清掃活動を実施しています。

この一環として、横浜事業所では、社会貢献活動とともに従業員の健康づくりを兼ねてごみ拾いを行いながら約5kmを歩く「クリーンウォーク」を行っています。毎回、多くの従業員とその家族が参加しています。



4月、入社したばかりの研修中の新入社員も自主的に参加
社会貢献キャッチフレーズをあしらったユニフォームで活動

グループ会社の取り組み

車いす寄贈

日発睦会(ニッパツの国内関連会社で構成される組織)は、社会貢献活動の一環として、横浜事業所隣にある横浜市立大学附属病院に車いすを寄贈しています。ニッパツグループ従業員から提供された古本の販売収益金をもとに、毎年、同病院に寄贈しているもので、2010年で13年になります。日発睦会はこれからも社会貢献活動に積極的に取り組んでいきます。



車いすは、病院内での患者の移動用として利用

スカラシップ制度*を開始

タイニッパツは、2009年度より、タイ国内で経済的に恵まれない全国国立大学の理工学部の学生に対し、年間授業料の支援を開始しました。タイニッパツは、2006年から北部地方の恵まれない工業専門高等学校の生徒に、同様に学費支援を行ってきましたが、今回の支援はそれをさらに拡大し、大学生にまで広げたものです。大学2、3年生となる学生を対象に各大学から推薦してもらい、2009年6月、初回の今年度は10の大学の24名の学生に年間授業料を授与しました。今年は、4年生に進学する今年度の学生に、さらに25名程度の新3年生を加え、50名規模の支援を行う予定です。

*能力のある学生に対して金銭の給付・貸与を行う制度。



学費の贈呈



現地の発展に向け学生たちを支援